



小体会（10月15日）

十月十五日（水）は天気恵まれ、長崎市小学校体育大会が開催されました。今年度は新しい取組で、当日の天候に左右されない競技、練習が負担にならないで楽しくやれる競技ということ

で、種目が大きく見直されました。本校は、人数も無理なくやれるということでボッチャに出場しました。対戦相手は伊王島小学校と高島小学校。どちらの試合も接戦（十四対九、十二対十八）で、一つ一つのプレイに真剣

小体会、がんばりました！

なかよく、楽しく、真剣に

に取り組む様子が見られました。そして何より、味方だけでなく相手にも応援をしたり拍手をしたりして、競技を楽しむことができていました。子どもたちの良さが十分に発揮できたと思えています。応援に来ていただいた保護者の皆様、お忙しい中、どうもありがとうございました。

先日、二学期の始業式でお話した「伝える力アップ」「笑顔を増やす言葉でいっぱいにする」という取組についての進捗状況について子どもたちに語りました。そのとき、その取組のきっかけとなるエピソードについて話しました。簡単に言うところ「丁寧ではっきりと思いを繰り返して伝えること」は、相手を感じさせる「魔法の言葉」になるということです。子どもたちの取組に大いに期待し、励ましていきます。

夢先案内企画&うどん打ち体験 ～続く体験活動～



うどん打ち体験（大中尾公民館 10月22日）

実りの秋、子どもたちは様々な活動に取り組み、確かな実をつくっています。十月二十一日（火）は、夢先案内企画第二弾、手話通訳士編です。ハートセンターから山崎さんに来ていただき手話通訳士の仕事について、詳しくお話いただきました。また、手話について興味がある子どもたちが知っている手話を披露し、山崎さんと交流する場面は見ごたえがあり、子どもたちの姿が誇らしく思えました。手話に大切なのは「伝えたいわかれたい」という気持ち」というメッセージが届いていました。十月二十二日（水）は、農山村漁村交流体験に今年も参加しました。大中尾地区で、うどん打ちを体験する活動で大中尾公民館から棚田を見下

ろしながら、地域の方々と一緒にうどん打ちを通して交流したり、新米のおにぎりをいただいたりする活動です。子どもたちは、これまでの経験を生かし、小麦粉をこねる、伸ばす、切る活動をしつかりと行うことができました。そうして、うどんやおに

稲刈りをしました



十月二日（水）に今年も稲刈りをさせていただきました。鎌や機械で稲を刈る、稲を結び乾かすという作業をさせていただきました。米の大切さを痛感する昨今、子どもたちは収穫に関わることができて喜んでいました。感謝の気持ちをもつて、おいしいお米を味わうことでしよう。

ぎりをおいしく食べることができました。子どもたちは、片付けまで上手にでき、貴重な活動になっています。

校長講話から